

森の力で消臭する、という発想。

森林浴効果をももたらす、純植物性消臭剤

NTP-F118

100%の天然由来成分が、空気を優しく洗う。

ニオイをごまかすのではなく、無臭化する。

NTP
NIPPON TEST PANEL
since 1960

日本テストパネル株式会社

一般社団法人 日本防錆技術協会認定工場

においをごまかすのではなく、無臭化

安全で環境に優しく様々な働きがある

『NTP-F118』

芳香剤などでにおいをごまかす(マスキング)のではなく、
においそのものを無臭化できないだろうか?



自然に学んだ

NTP-F118(森の香り)開発のヒント

森には落ち葉や動物の腐敗臭があるにもかかわらず、そこに自生する沢山の樹木や植物が森の浄化作用を生みだし、清々しさを感じさせてくれます。多くの科学者の研究により、これには多くの植物が発するフィトンチッドが関係していることが判りました。

これらに着目し、無臭状態の快適な環境を求め、ついに118種類の草木を原料として活用した純植物抽出液のNTP-F118が生まれました。

《フィトンチッド(Phytoncide)とは?》

高等植物に含まれるテルペン類を主体とする揮発性成分である。語源は1930年頃、ロシアのB. P. トーキン教授が、ニンニク、ネギ、トマト等の葉を切り刻み、少し離れたところにアメーバ等の原生動物や赤痢菌等の病原菌を置いておくと、植物から放出される揮発性成分により、これらが短時間で死んでしまうという事実を発見、ロシア語のPhyton(植物)、cide(他の生物を殺す能力を有する)にちなみフィトンチッドと名づけたのが由来。フィトンチッドは特定の化学式をもつような物資をさすのではなく、傷ついた植物が発する「何か」をさす言葉。

引用:近畿大学 野村正人「ラットにおける拘束ストレスに対するフィトンチッド噴霧の影響」



森で生まれた消臭剤NTP-F118に使われている 代表的な植物118種類

ヒノキ、ヒバ、トドマツ、エゾ松、モミの木、楠、紫根、緑茶、てん茶、クコ茶、ハブ茶、浜茶、シソ茶、ウーロン茶、ハト麦、甘草、陳皮、菊花、ビワ茶、クワ茶、ハス茶、椿、ハスの実、昆布、椎茸、プーアル、ウコン、レモン、ショウガ、タンポポ、ゴボウ、モロヘイヤ、ユズ、マテ、クロゴマ、サンショウ、ニンニク、熊笹、アロエ、アマチャズル、イチヨウ、オオバコ、カキ、とうもろこし、トチュウ、ヨモギ、ユーカリ、セリ、ドクダミ、イラクサ、山葡萄、ナンテンなど118種類



松



モミの木



ヨモギ



イラクサ



茶葉



椿



レモン



植物抽出エキス『NTP-F118成分』

配合成分／混合植物抽出液:100%

含有成分／テルペン類、各種ビタミン類、各種アミノ酸、フラボノイド、各種ミネラル等



NTP-F118の特性

外 観	淡緑色の液体	沸 点	100℃
pH	3.5~4.0	引火点・ 発火点	なし
臭 気	植物臭		
比 重	1.0 (15℃)	その他	水溶性



NTP-F118 のはたらき

消臭作用

NTP-F118の特長は、別のニオイで悪臭を隠すのではなく、悪臭物質を分子内に包み込み中和・無臭化します。

抗酸化作用

空気中のオゾンや過酸化物質などの活性酸素を消去する効果があります。

抗菌作用

大腸菌類、院内感染(黄色ブドウ球菌)等にも対処できることが、実証試験で明らかにされています。

リラクゼーション作用

NTP-F118は、新陳代謝を活発にし、疲労回復・安眠等のリラクゼーション作用があると言われています。さらに、ミストファンを併用するとマイナスイオンが空間に漂い、効果の向上がはかれます。

《ミストファンの例》



卓上型



床用



安全性

- 化学物質・重金属などの含有試験、急性毒性試験(マウス)、細菌による変異原性試験を行った結果、NTP-F118は体内に吸引や経口摂取しても毒性はなく、皮膚についても刺激性はありません。
万一、手や体に付着した場合には、石鹸と水又は湯できれいに洗ってください。
- 植物からの抽出物であるため、日のあたる場所や暖房器具の近くなど高温の場所には置かないようにしてください。



NTP-F118 が活用されている場所

- 工場関係 | 化学工場、印刷工場、塗装工場、食料品製造工場、飼料・肥料工場、繊維工場、皮製品工場、魚網洗浄、ごみ焼却場、し尿処理場、養豚・養鶏所、厩舎、建築現場
- オフィスにて | 会議室、役員室、応接室、喫煙室、社員食堂、ホテル、社用車、倉庫、受付
- 店舗にて | ペットショップ、カラオケボックス、食堂・レストラン、美容院・理髪店、写真店・現像所、各種ショールーム、店舗改装後の建材・塗料などのニオイ、鮮魚店、乾物店、中古販売店など
- 医療関係 | 看護センター、リハビリセンター、老人医療施設 病室・手術室等薬品臭・血液臭・泌尿臭、体臭など
- 一般家庭にて | 台所の生ゴミ、冷蔵庫、トイレ、ペット、居間・応接間、タバコのニオイ、靴箱、その他の家庭内悪臭全般



NTP-F118の悪臭物質別消臭能力



② アセトアルデヒド

③ イソ吉草酸

④ ノルマル吉草酸



⑤ ノルマル酪酸



① トリメチルアミン

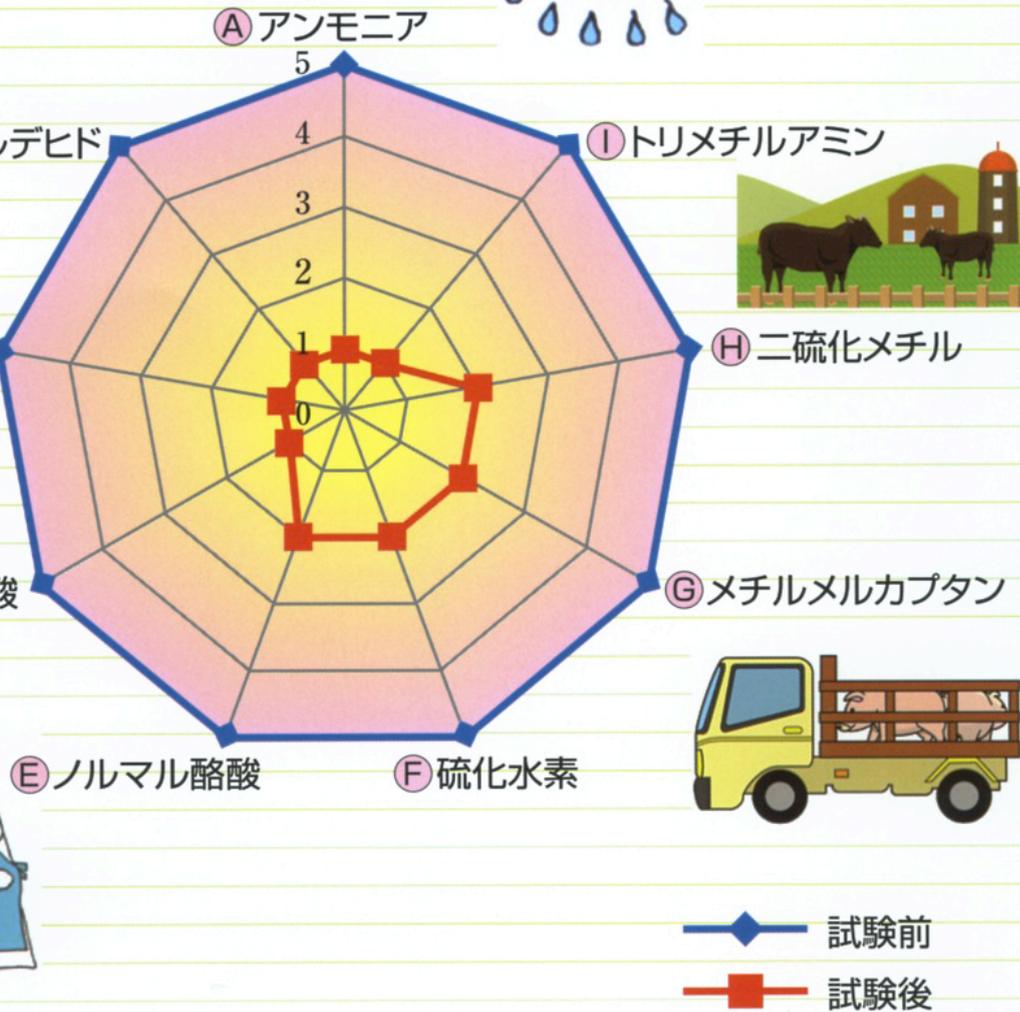


⑧ 二硫化メチル

⑥ メチルメルカプタン



⑦ 硫化水素



臭気強度	においの程度
0	無臭
1	やっと感知できる臭い(検知閾値濃度)
2	何の臭いであるかがわかる弱い臭い(認知閾値濃度)
3	楽に臭いが感知できる
4	強い臭い
5	強烈な臭い



NTP-F118 悪臭成分の消臭効果データ

テスト方法 脱脂綿(5×5cm角)に気化したガスをしみ込ませ、それを50×50×70cmのボックス内に入れる。
ボックス内にNTP-F118を0.15cc噴霧し、臭気判定士により確認しました。

物質名	ニオイの特徴	テスト前		テスト後	
		PPM	臭気強度	噴霧量	臭気強度
① アンモニア	し尿のようなニオイ	40	5	0.6cc	1
② アセトアルデヒド	刺激的な青臭いニオイ	10	5	1.2cc	1
③ イソ吉草酸	むれた靴下のようなニオイ	1	5	1.65cc	1
④ ノルマル吉草酸	むれた靴下のようなニオイ	1	5	1.05cc	1
⑤ ノルマル酪酸	汗臭いニオイ	1	5	1.2cc	2
⑥ 硫化水素	腐ったタマゴのようなニオイ	8	5	3.0cc	2
⑦ メチルメルカプタン	腐ったタマネギのようなニオイ	1	5	1.95cc	2
⑧ 二硫化メチル	腐ったキャベツのようなニオイ	3	5	1.35cc	2
⑨ トリメチルアミン	腐った魚のようなニオイ	3	5	1.05cc	1
⑩ 硫化メチル	腐ったキャベツのようなニオイ	2	5	2.85cc	2
⑪ スチレン	都市ガスのようなニオイ	20	5	1.05cc	1
⑫ プロピオン酸	刺激的な酸っぱいニオイ	2	5	0.6cc	1
⑬ トルエン	ガソリンのようなニオイ	700	5	1.95cc	2
⑭ キシレン	ガソリンのようなニオイ	50	5	0.75cc	1
⑮ 酢酸エチル	刺激的なシンナーのようなニオイ	200	5	1.05cc	1
⑯ メチルイソブチルケトン	刺激的なシンナーのようなニオイ	50	5	1.05cc	1
⑰ イソブタノール	刺激的な発酵したニオイ	1000	5	0.45cc	1
⑱ プロピオンアルデヒド	刺激的な甘酸っぱい焦げたニオイ	10	5	1.5cc	2
⑲ ノルマルブチルアルデヒド	刺激的な甘酸っぱい焦げたニオイ	2	5	1.5cc	2
⑲ イソブチルアルデヒド	刺激的な甘酸っぱい焦げたニオイ	5	5	1.5cc	2
⑲ ノルマルバレルアルデヒド	むせるような甘酸っぱい焦げたニオイ	1	5	1.5cc	2
⑲ イソバレルアルデヒド	むせるような甘酸っぱい焦げたニオイ	1	5	1.5cc	2

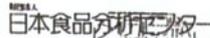


分析試験成績書

平成 14 年 02 月 17 日

販売元 日本テストパネル株式会社

検体名 F118



東京本部 〒151-8001 東京都豊島区元代々木町52番1号
大阪支所 〒546-0011 大阪府大阪市豊津町3番1号
名古屋支所 〒466-0011 名古屋市中区大須(丁目)5番12号
九州支所 〒815-0011 福岡市博多区下呉服町1番12号
多摩研究所 〒206-0023 東京都多摩市永山4丁目11番10号

平成 14 年 02 月 18 日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	分析方法
水分	0.1g/100g未満			直接灰化法
一般細菌数(生菌数)	300以下/g			標準寒天平板培養法
大腸菌群	陰性/2.2g			BCLB法
腸管出血性大腸菌O157	陰性/15g			平板分離培養法・免疫凝集「A」法
黄色「A」球菌	陰性/0.01g			平板塗布培養法
「B」数	陰性/0.1g			「A」「B」210-1(10X)寒天平板培養法
酵母数	陰性/0.1g			「A」「B」210-1(10X)寒天平板培養法

以上



分析試験成績書

平成 14 年 02 月 17 日

販売元 日本テストパネル株式会社

検体名 F118



東京本部 〒151-8001 東京都豊島区元代々木町52番1号
大阪支所 〒546-0011 大阪府大阪市豊津町3番1号
名古屋支所 〒466-0011 名古屋市中区大須(丁目)5番12号
九州支所 〒815-0011 福岡市博多区下呉服町1番12号
多摩研究所 〒206-0023 東京都多摩市永山4丁目11番10号

平成 14 年 02 月 18 日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	分析方法
7xJ-8類(7xJ-8として)	検出せず	5ppm		4-71771' 9) 蛍光光度法
ヒ素(As ₂ O ₃ として)	検出せず	0.1ppm		DDTC-Ag 蛍光光度法
鉛	検出せず	0.05ppm		原子蛍光光度法
31' 29k	検出せず	0.01ppm		原子蛍光光度法
総水銀	検出せず	0.01ppm		還元気化原子蛍光光度法
22'	検出せず	1ppm		ICP 発光分析法
総PbA	検出せず	0.5ppm		7' 7x:888h' 9' 1' 9) 蛍光光度法
97>	検出せず	0.1ppm		6' 9' 2' 9' 9) 9) 蛍光光度法
BHC	検出せず	0.02ppm		8' 29719' 9) 法
DDT	検出せず	0.02ppm		8' 29719' 9) 法
781' 9>	検出せず	0.01ppm		8' 29719' 9) 法
9' (81' 9>	検出せず	0.01ppm		8' 29719' 9) 法
121' 9>	検出せず	0.01ppm		8' 29719' 9) 法

以上

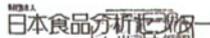


分析試験成績書

平成 13 年 07 月 03 日

販売元 日本テストパネル株式会社

検体名 F118



東京本部 〒151-8001 東京都豊島区元代々木町52番1号
大阪支所 〒546-0011 大阪府大阪市豊津町3番1号
名古屋支所 〒466-0011 名古屋市中区大須(丁目)5番12号
九州支所 〒815-0011 福岡市博多区下呉服町1番12号
多摩研究所 〒206-0023 東京都多摩市永山4丁目11番10号

平成 13 年 06 月 27 日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	分析方法
484781' 11'	検出せず	5ppm		787871' 9) 蛍光光度法
ヒ素(As ₂ O ₃ として)	検出せず	0.1ppm		DDTC-Ag 蛍光光度法
鉛	検出せず	0.05ppm		原子蛍光光度法
31' 29k	検出せず	0.01ppm		原子蛍光光度法
総水銀	検出せず	0.01ppm		還元気化原子蛍光光度法
総PbA	検出せず	0.5ppm		7' 7x:888h' 9' 1' 9) 蛍光光度法
BHC	検出せず	0.02ppm		8' 29719' 9) 法
DDT	検出せず	0.02ppm		8' 29719' 9) 法
781' 9>	検出せず	0.01ppm		8' 29719' 9) 法
9' (81' 9>	検出せず	0.01ppm		8' 29719' 9) 法
121' 9>	検出せず	0.01ppm		8' 29719' 9) 法
一般細菌数(生菌数)	300以下/g			標準寒天平板培養法
大腸菌群	陰性/2.2g			BCLB法

以上

このデータは、財団法人日本食品分析センターによる分析試験に基づく資料です。



日本テストパネル株式会社

本社 大阪市旭区森小路2丁目2番31号 〒535-0013
TEL.06(6953)1661 FAX.06(6955)1850
E-mail:ntp@testpanel.co.jp

兵庫工場 兵庫県養父市大屋町蔵垣1351-1 〒667-0321
表面処理研究所 TEL.079(669)1579 FAX.079(669)1674

一般社団法人 日本防錆技術協会認定工場

URL: <http://www.testpanel.co.jp>